

2027年度
学校案内

いのちを守る資格をとる。



課程:准看護師 養成
 大津市医師会立看護専修学校



オープンキャンパス
などの最新情報は
ホームページから！

准看護師への夢、応援します。

― 医師をサポートし、患者さんに貢献する大切な仕事 ―



大津市医師会は令和6年11月に150周年を迎えた歴史ある医師会です。現在に至るまで長きに渡って学術など多方面で切磋琢磨して参りました。

また、大津市などの行政と共に、大津市歯科医師会、大津市薬剤師会と協力して、大津市民の健康増進に寄与しております。

さらに昭和63年に大津市医師会立看護専修学校を設立して、看護・福祉に欠くことの出来ない准看護師の育成をしております。

有資格者となって、多くの人々に感謝される充実した将来を手に入れましょう。



公益社団法人大津市医師会 会長 大森 聖一



当校は、生命の大切さを理解し、相手の気持ちになれる優しい心を持った規律正しい准看護師を育成する学校です。新規卒業者だけでなく社会経験者にも門戸を開け、明るい将来へ向けチャレンジ出来ます。授業では教えてもらうだけではなく自らアクティブに取り組んでもらっています。チームプレーの大切さも教えています。

人間一人では何も出来ません。何事にも挑戦できる活動的な方の入学を待っています。夢を大きく広げる新しい一歩を踏み出してください。



大津市医師会立看護専修学校 校長 伊藤 雅夫

学校 理念

本校は生命の尊厳と人権の尊重を基盤として教育し、誠実で思いやりのある、豊かな感性を持った看護の実践者を育成することを目指す。

また、准看護師として必要な知識・技術・態度を修得し、心身ともに健康で専門職としての志を持ち続け、保健・医療・福祉チームの一員として地域医療に貢献できる看護実践力を持つ准看護師を育成する。

学校の概要

School Profile *

大津市医師会が設立した、唯一の専修学校。確かな技術でサポートします。

本校は、公益社団法人大津市医師会が地域医療の向上と発展のため、特にプライマリ・ケアを担う医療機関の准看護師を養成することを目的として、昭和63年4月に設置された専修学校です。開校以来、多くの卒業生が各方面で活躍しています。

准看護師について <2年間で資格取得可能>

准看護師になるには都道府県知事が発行する准看護師免許の取得が必要です。

本校では2年間で免許取得に必要な知識・技術を身につけることができます。

准看護師の仕事内容そのものは看護師と変わりませんが、看護師や医師の指示のもと、業務を遂行します。

将来、看護師へのステップアップも可能です。

中学校卒業の場合→准看護師試験合格後に3年の実務を経て看護師学校養成所に通い、看護師資格を取得

高校卒業の場合→准看護師試験合格後に看護師学校養成所に通い、看護師資格を取得

(令和8年4月～)准看護師として実務経験5年以上経過後、通信制課程に入学し、看護師資格を取得



あなたのライフスタイル、将来設計に合わせて 学ぶことができます。

- ① 社会人経験者も多数入学されています。
- ② 豊富な経験を有する医師、看護師などが教育します。
- ③ 入学試験は、推薦入学試験と一般入学試験の2つの方法があります。
- ④ 奨学金制度があります。(滋賀県看護職員修学資金制度)
- ⑤ 通学定期の割引制度があります。

社会人経験者
歓迎

医師・看護師
が直接指導

奨学金
あります



■ 課程・定員等

課程	修業年限	入学定員	総定員	備考
准看護師課程	2年	30名	60名	昼間定時制

■ よくある質問 Q&A

Q. 入学するための条件は？

A. 中学卒業(卒業見込を含む)以上で、心身ともに健康である方です。

Q. 年齢制限はありますか？

A. ありません。

「准看護師になりたい」という熱い気持ちが大切です。

本校では10代～50代までの新卒から社会人経験のある方、子育て中の方などが意欲的に学んでいます。

Q. 学生の男女比を教えてください。

A. 男子学生は全体の2割程度と少なめですが、男女ともに仲が良く明るい雰囲気です。

Q. 入試科目(国語)はどの程度の内容ですか？

A. 中学卒業程度(高校の入試問題程度)です。

古文・漢文は除きます。

Q. 卒業後の資格は？

A. 関西広域連合が施行する准看護師資格試験の受験資格が与えられます。

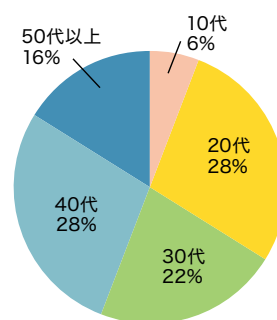
過去5年間の資格試験の合格率は100%です。

Q. 卒業後の進路はどのようなところですか？

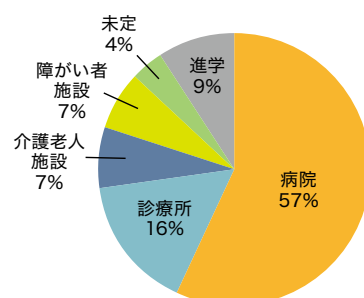
A. 進学は、看護師学校養成所等でさらに専門知識を学び看護師資格を目指します。

就職は、私立病院、各医院、老人保健施設等の医療機関で活躍しています。

■ 入学者の年齢層(過去3年間)



■ 卒業生の就職先(過去3年間)



授業の概要

The course description *

准看護師資格合格に向けたカリキュラム

■ 教育内容及び時間数

1 学年では主に基礎分野・専門分野を学び、
2 学年では主に臨地実習に各病院施設へ行きます。

	科 目	時間数
基礎分野	言語コミュニケーション論	31
	情報通信技術(ICT)	4
	その他(社会福祉)	35
専門基礎分野	人体のしくみと働き	105
	栄養	35
	薬理	70
	疾病の成り立ち	105
	保健医療福祉のしくみ	35
	看護と法律	35
専門分野	基礎看護	385
	看護概論	70
	基礎看護技術	245
	臨床看護概論	70
	成人看護	210
	老年看護	70
	母子看護	70
	精神看護	70
	臨地実習	735
	基礎看護技術	210
	成人看護	385
	老年看護	70
	精神看護	70
	母子看護	70
	合 計	1,890

■ 主な年間行事

1 学 年	
4月	入学式 新入生歓迎会
6月	大津市内施設見学
7月	社会福祉施設の見学
11月	戴帽式 基礎期臨地実習開始
3月	基礎期臨地実習終了
2 学 年	
4月	総合期臨地実習開始
7月	研修旅行
8月	ボランティア参加(夏期休暇中)
11月	総合期臨地実習終了
1月	卒業試験
2月	「私の看護観」発表会 准看護師資格試験
3月	卒業式



■ 授業時間帯 ※カリキュラムの都合により、実習の時期が変更になることもあります。

1 学 年	(4月~11月)					
	月	火	水	木	金	
	1 9:15~10:45	※1 第1,3,5 【授業】				
	2 11:00~12:30					
	3 13:30~15:00		【授業】			
	4 15:15~16:45					
	(12月~3月)					
	月	火	水	木	金	
1 9:15~10:45		※1 第1,3,5 【授業】				
2 11:00~12:30			【病院実習】 (8:30~16:30)			
3 13:30~15:00						
4 15:15~16:45	【授業】					

*1:火曜日(第1,3,5)9:30~16:45、(第2,4)13:30~16:45

2 学 年	(4月・12月~3月)					
	月	火	水	木	金	
	1 9:15~10:45				※2 第1,3,5 【授業】	
	2 11:00~12:30					
	3 13:30~15:00		【授業】			
	4 15:15~16:45					
	(5月~11月)					
	月	火	水	木	金	
1 9:15~10:45					※2 第1,3,5 【授業】	
2 11:00~12:30			【病院実習】 (8:30~16:30)			
3 13:30~15:00						
4 15:15~16:45	【授業】				【授業】	

*2:金曜日(第1,3,5)9:15~16:45、(第2,4)13:30~16:45

卒業生からのメッセージ

Message*



明日やろうは馬鹿野郎

18期生 谷山 妙子

私は高校を卒業後、社会人として10年以上働いた後、本校へ入学しました。

自分が好きな仕事をしてきた中で、最後にやってみたいと思った仕事が看護師だった為、思い切ってチャレンジすることにしたのです。入学後は、慣れない医療用語に苦戦し、看護技術を習得するための地道な反復練習、実習が始まれば毎日膨大な記録の量に手が痛くなりました。しかし、実習での患者様との出会いや関わり、様々な経験は看護師になった今でも鮮明に覚えており、本当に貴重な時間でした。苦楽を共にした仲間とは今でも連絡を取り合っていて、一生の友となりました。本校で過ごす2年間は、決して楽な道ではないですが、一人ではありません。周りには、先生や実習指導者さん、仲間や患者様がいて、自分の背中を押してくれます。そして何より、自分の看護観と基盤となるのがこの2年間です。1日1日を大切に、自分や周りの人と誠実に向き合い、私の座右の銘である「明日やろうは馬鹿野郎」を心に留めて、ぜひ頑張ってください。

卒業生
より

バツ1で重度障害の子どものために...

18期生 金井 麻里

看護の世界に飛び込むなんて思ってもいなかった私。当時、私には障害の子どもがいてバツ1。社会人で学生になるなんて自分が置かれている状況からして考えられることはありませんでした。しかし、子どもが小学2年生のとき突然脳出血で倒れ、意識もなく生死をも危ぶまれる状態となりました。原因は難病指定されている「もやもや病」でした。辛い命は助かりましたが、生活するにあたり禁止（泣くこと、運動すること、笛などを吹くこと）されることが多く、おまけに左半身麻痺...。この先、普通の生活はできないのでは...と子どもと一緒に3か月間病院で過ごしました。子どもが重度障害となり不安な気持ちはありましたが、元々落ち込む性格ではなかったこと、子供の将来のことも考えて、医療行為ができれば...との思いで看護の道に踏み込みました。学校生活は、楽ではなく勉強と実習...正直大変な2年間でしたが、友人や先生に支えられ無事卒業することができました。卒業後は大学で福祉を学び、自分の子どものような障害の子どもたちの居場所として、障害児の放課後等デイサービスと日中一時支援事業所を立ち上げました。資格を取ったからこそ、今の自分があり多くの道も開けるのではないかと考えています。看護の仕事は、病院という場所に縛られず、人に寄り添う仕事としてあらゆる所で活かせる仕事です。長い人生の中でのわずか2年頑張るだけで、卒業後の後悔はないと思いますよ。

一から始める看護の道

20期生 赤城 麻美子

私は、親戚が通っていたことをきっかけに大津市医師会立看護専修学校へ入学しました。それまでは医療とは全く関係のない仕事をしていたので、ただ漠然としたイメージの中で学ぶ勉強や実習は何をやっているのかわからないことだらけでした。病院実習では、患者としてではなく看護実習生として接する看護師さんや患者さんとの関わり方に戸惑いました。また、当時の私は子育て中であり、その状況がより混乱を招きました。そんな時いつも先生に相談しご指導をいただいたり、同級生とも励まし合い助け合っていく中で何とか乗り越えられました。卒業してから随分経ちますが、今も臨床看護師として頑張っています。経験を重ねていくうちにあの時わからなかったことの答え合わせをするかのようにだんだんわかってきます。だから私のように最初は分からなくても、心強い先生方や仲間がいるから安心して学べると思います。

終末期ケア専門士として

18期生 M K

私は、療養型病院で医事課・相談員として勤務する中で「病を治す」よりも「悪化させず、穏やかに見送る」ケアの大切さに気付きました。患者様ご本人の満足、ご家族の納得のいく見送りを支えたいという思いから、准看護師を志しました。金銭的にいきなり正看護師を目指すのは難しく、まず准看護師資格を取得。10年間現場で経験を積んだ後、通信制で正看護師免許と終末期ケア専門士資格を取得しました。現在は訪問看護師として、在宅医療や看取りに日々関わっています。今の自分の根底にあるのは、本校での2年間です。日々大変ではありましたが、今の自分の糧となっています。これから入学される皆さんにとっても、きっとそうなると信じています。頑張ってください。

私が入学を決意した理由

在校生(1年生) 荒堀 達也

今まで福祉業界で働いていた私は、社会的に弱い立場の方達に寄り添いたいと考え、医療行為の資格取得ができる本校への入学を決意いたしました。福祉支援者の時は利用者達に対して専門的な医療の資格が必要な場面が多く、その度に看護職の方たちの活躍を近くで見ていました。

入学前は不安でいっぱいでしたが、授業では各分野が専門職の講師の先生方達から分かりやすく丁寧に授業を学べます。また、同じ志を目指すクラスメイトとも、お互いに協力して支えあえる充実した環境で勉強しています。



この学校で学んだこと

卒業生(令和8年3月卒業) 山本 智江子

40代で入学を決意。資格を取得し、現在は准看護師として働いていることに喜びとやりがいを感じています。この学校での学びがあったからこそ今の自分があり、先生方や仲間に関心から感謝しています。あの時一歩踏み出してよかったと、今あらためて感じています。



【平成5年11月6日発行 大津市医師会120年史より】

大津市医師会立看護専修学校 設立の趣意

初代校長

(旧 社団法人 大津市医師会 会長) 山中 孟



地域医療は大きな変革を迎えており、病院医療と診療所医療が連携し、役割を果たす必要がある。しかし、診療所の整備が遅れており、有資格の看護婦確保が難しい状況がある。特に滋賀県の診療所では有資格看護婦の不足が深刻で、多くが無資格者に頼っている。このままではプライマリ・ケアの信頼性が損なわれるため、医師会立准看護婦学校の設立を提案する所以である。(以上概略)

昭和62年3月25日

【学校の沿革】

- 昭和63年4月 大津市医師会立看護専修学校として
「大津市本宮(旧大津市民病院施設)」に開校
カリキュラム「授業時間 849時間」でスタート
- 平成 2年4月 カリキュラム改正「授業時間 1,500時間」
- 平成 5年4月 入試制度改正「推薦入試と一般入試」
- 平成 6年4月 「大津市中央(大津市立中央小学校校舎)」へ移転
- 平成14年3月 「准看護婦・士」が「准看護師」に名称変更
- 平成14年4月 カリキュラム改正「授業時間 1,890時間」
- 平成18年4月 「大津市園城寺町」へ校舎移転

当校は令和6年11月に創立150周年を迎えた

公益社団法人大津市医師会が准看護師を養成するため設立した専修学校です。

【学校案内図】



●JR大津京駅より徒歩15分

●京阪・大津市役所前駅より徒歩10分



オープンキャンパス
などの最新情報は
ホームページから！

大津市医師会立看護専修学校

検索

大津市医師会立 看護専修学校

〒520-0036

大津市園城寺町字常在寺233-5

TEL.077-526-2059

FAX.077-526-2893

E-mail:

nurse@otsu.shiga.med.or.jp